

平成30年 第5回 三朝町教育委員会 臨時会 議事録

開 会 日	平成30年5月7日（月曜日）
開 催 場 所	三朝町役場 第3会議室
出 席 者	西田寛司教育長 藤井俊子委員、芦田準子委員、中前雄一郎委員、大丸満壽委員
欠 席 者	なし
説明等の出席者	藤井教育総務課長、佐々木社会教育課長、馬野社会教育課参事、平井指導主事、 角田教育総務課長補佐
報 告 事 項	東伯地区教育委員会連絡協議会総会及び合同研修会について 教育関係機関の役職について 21世紀を生き抜く中学生講演会等の開催について
議 事	議案第22号 社会教育委員の委嘱について【承認】 議案第23号 三朝町小学校の今後のあり方について【教育委員からの動議】
協 議 事 項	平成29年度教育委員会評価について 中部地区教科用図書採択協議会委員の選出について 特色ある三朝町教育について 統合後の新小学校における通学方法に関するアンケートの実施について 新小学校の校名の決定方法について
そ の 他	

会 議 の 内 容

- 1 開 会
教育長 午後1時30分
平成30年第5回臨時会を開会します。
- 2 前回議事録
の承認 前回の議事録の承認ですが、藤井委員、芦田委員に確認頂き承認されました。
- 3 議事録署名委員
の指名 本日の議事録署名委員は、芦田委員、中前委員を指名いたします。
- 4 報告事項
教育長 事務局からの報告事項について
報告を求めます。
東伯地区教育委員会連絡協議会及び合同研修会について
(資料により説明)
事務局 当日（5/24）は、（元サッカー日本代表の）中田浩二さんのサッカー教室が
教育長 16時30分から18時まで開催され、5/25に講演会が開催されます。ですの
で、（東伯地区教育委員会連絡協議会及び合同研修会）の懇親会は欠席させ
ていただきますのでよろしくお願いいたします。
事務局 教育関係機関の役職について
(資料により説明)
21世紀を生き抜く中学生講演会等の開催について

事務局 (資料により説明)
 教育長 以上報告事項ですが、何かご質問等はございますか。
 教育委員 この講演会は中学生のみの参加ですか。
 事務局 中学校の全校生徒を対象としていますが、保護者の方にも是非、参加いただきたいと思っております。

教育委員 小学校の6年生とかでも大丈夫ですか。
 教育長 補足しますと、大ホールの座席数の関係で余裕がありますので、小学校でも希望されれば参加いただいています。既に今朝の校長会では南小が6年生を参加させたいと話がありました。
 今までも小学校の都合が付けば参加いただいていますし、町内外を問わず座席に余裕があれば参加いただいています。

教育委員 分かりました。ありがとうございます。
 教育長 他にございますか。よろしいでしょうか。
 各教育委員 はい。特にありません。

5 議 事

教育長 議案第22号 三朝町社会教育委員の委嘱について
 事務局 (資料により説明) 人事案件であり詳細は非公表
 教育長 本議案について、ご質問がありましたらお願いします。
 議案第22号 三朝町社会教育委員の委嘱について、ご承認いただけますでしょうか。

各教育委員 各委員異議なし・・・(承認)
 教育長 ありがとうございます。以上で議事を終わります。

6 協議事項

教育長 平成29年度教育委員会評価について
 事務局 事前に資料をお送りさせていただいておりますが、別冊としてご用意させていただいております。前回の定例会でお話させていただきました内容について、各教育委員の皆さまに施策毎に評価をしていただくということで、ご意見をいただいております。本日は教育委員会としての評価と各委員さんのご意見について補足であったり、方向性についてご協議いただきたいと思いますと考えています。

教育委員 (資料により説明)
 事務局 ご意見というのは。
 教育委員 教育委員会としての評価を判断いただき(話の途中)
 事務局 その意見というのはどうなるんですか。
 教育委員 各委員さんのご意見として公表することを考えています。
 事務局 外部評価をしていただくんですけど、課題があるから意見を書いているわけで、次年度の事業を組み立てるときに改善案を出していかないと、変わらないという印象があります。評価の仕方を変えることも必要かもしれませんが、毎年、意見は書くけど、評価判定のみで教育委員の意見を取り上げていくことをされていないのはいかがでしょうかと思います。教育委員の意見に対する改善案も外部評価に対する改善案も提示されたことはないですけど。その辺はどう考えておられるのかお聞きしたいです。

事務局 今回からその意見に対しての改善策を検討することを考えています。現在、事務局内でご意見に対する改善提案を各担当で検討しているところですが、事業によっては改善提案が出にくいものもあります。その部分については教育委員さんからもご意見をいただきたいと思います。何らかの改善策を評価の中で取り入れていきたいと考えています。

教育委員
教育長
事務局
教育長
事務局
教育長
各教育委員
教育長
事務局
教育委員
教育長
教育委員
事務局
教育委員
事務局
教育委員
教育長
各教育委員
教育長
各教育委員
教育委員
事務局
教育委員

お願いしたいです。
改善策がまとまった時に、教育委員会の中で有効な改善策が提案できるもの、また、そうでないものもありますが、まとめるのはいつ頃になりますか。
一応、今回の評価を公表する前に考えられる改善策を提案させていただこうと考えています。
ということは、外部評価をしていただくときには考え方だけでも示すということですか。
はい。そうです。
いかがでしょうか。
はい。
それでは、外部評価をしていただくときには、事務局案をまとめ、教育委員会に確認いただいて、外部評価をしていただく中で改善策をお示しすると。外部評価の意見も含めて最終的に公表する前に教育委員さんに確認いただきたいと考えています。
外部評価が終わった後ということですか。
ということは、事務局案は教育委員会での評価ではお示しせず、外部評価の意見を聞いたうえで、教育委員さんに改善案を提示するということですか。
外部評価にはどういう形で出されるんですか。
本会議の別冊資料（評価個別シート）から教育委員さんの氏名を除いたものを評価していただくよう考えています。
教育委員の評価の欄が無くなって委員会の評価になるということですか。この教育委員の意見というのはどうなるのですか。
昨年同様、教育委員さんの氏名は除した形でご意見も外部評価の方々に見ていただいて評価をいただくことを考えています。
分かりました。委員評価だけが無いということですね。
委員評価が無くて委員会評価と事務局評価、教育委員の意見を外部評価いただくということですね。そのうえで、改善策を取りまとめて教育委員会に外部評価の結果と改善案を示していただくということでしょうか。
はい。
そうしますと、昨年同様に委員会としての評価を判定いただきたいと思いますがいかがでしょうか。
はい。
～①学力向上の推進～ 委員会評価：A
改善案が提示されるかと思って評価していません。すいません。先ほどのお話で改善案を取りまとめられるということでしたので進めていただいて構いません。
～②国際理解教育の推進～ 委員会評価：A
この中で教材の調達については、毎回、教育委員会事務局でしているということをご報告させていただきます。
間に合ってなかったんです。ALTに教材が届いてなかったんです。小学校には予備が無くて中学校も分からないと言われて、私が指導主事に問い合わせさせていただきました。だから、最初の授業はALTが教材を持っていませんでした。教材配布は3月にはされていると思うので、責任の所在がはっきりしないとALTはどうしたら良いのか分からないというところなんです。ただ、学校とALTが教材をどこで調達するという話はしないので、それも含めて、今後考えていかないといけないと思います。ALTのコーディネート責任の所在を決めておかないと、基本的に中学校は小学校のALTの活動については連絡役だけでお世話はしないので、授業が入っていない時もありますし、ALTの小学校での活動を不便に感じています。今回は間

に合いませんでしたが、指導主事に届けていただいたので良いんですけど、今後のALTの活動のコーディネート役の責任の所在について改善をお願いしたいと思います。

事務局
指導主事 指導主事、この件は学校と話を詰めるんですか。
まず、教材につきましては教育委員会（事務局）が予備数として20部ずついただいているところですが、ALTについてはこちらで配布すべきだったと思いますので、手抜きでした。申し訳ありません。ALTの活動についても中学校、特に小学校の担当と協議しましてより良く進められるように、流れですとか調整の仕方、業務の内容について担当者と集まって協議をして、こちら側で音頭を取りながら進めていきたいと考えます。ご意見ありがとうございました。

事務局 この件については教育委員会（事務局）の方で調整をして進めたいと思います。

事務局 ～③学校施設の整備の促進～ 委員会評価：A
小学校統合の話の中でも、どの程度まで（西小を）修繕していくのかという話もあります。教育委員会事務局としては、財政当局とも話をしながら出来る限り修繕を行う方向で考えています。

事務局 ～④ふるさと三朝町を愛する子どもたちの育成～ 委員会評価：A
こちらについては、教育委員から具体的な取り組みを教えてほしいということで、先般、資料を送らせていただいておりますがいかがでしょうか。計画だけのものがあり分かりにくかったんですけど（話の途中）東小については、まだ実績報告が出ていませんが、他は実績報告を資料として出させていただいています。

教育委員
事務局 ～⑤地域で子どもたちを育てる～ 委員会評価：B
～⑥家庭教育の充実～ 委員会評価：B
～⑦家庭、地域、こども園（保育所）・学校、行政の連携強化～
委員会評価：B

教育委員 これは今年は評価するのですか。去年は（三朝町教育）研究会は抜けていませんでしたか。

教育委員
教育委員 （三朝町教育）研究会事業は外すということではなかったでしょうか。去年は外されていましたが、今年、復活しているのはどういう意味合いでしょうか。評価するのかわからないのか。今までは（評価）していて、去年は外れてましたよね。

教育委員
教育長 教育委員会が関わることではないということ以外されたと思います。任意の会であり、教育委員会の直接の業務ではないと言われていたので。予算はどこから出ていましたか。

教育委員
教育長 会費と町の補助金です。

指導主事 補足しますと、町の補助金が240,000円、会費が約50,000円というところで運営しています。

教育委員 昨年、大学教授に来ていただいた会に参加しましたが、すごく先生方の参加が少なく、参加しにくい日程になっていて、授業評価の時も中学校の先生が1人も参加していない状態だったんですよ。授業した先生2人と教務主任しかいらっやらないようなことで評価「A」ですかと疑問に思ったので。教育研究会の目的は何かと言ったら、保育園から中学校までの全部を総合してみんなで頑張りましょうというものだと私は思うので。でも両方の会に参加しましたが、先生方はほとんど来られていない状態でどうやって事務局が「A」を付けたのか分かりません。先生方の参加がないと（教員の指導力の）向上にはならないじゃないですか。小学校の先生は日程的に授業があるからどなたも参加されないし、最後の中学校の会の時には授業をした後の授業評

価に3人しかいらっしゃらない中で、どのように（教育の指導力の）向上されたんですか。先生方が参加されていないですよ。

事務局 平成29年度は特に中学校の先生方の研修ということで取り組んだと思いますが（話の途中）

指導主事 日程については出来るだけ参加しやすい、また、大学教授のスケジュールのところで調整しましたが、誰もが参加できる状況には調整が出来ませんでした。授業評価につきましても、それぞれのスケジュールのことがあったかと思いますが、実際には参加が少なかったというところも今年度、改善していけるよう努力していきたいと思います。

事務局 昨年、この教育研究会の事業の中の大きなウェイトを占めたのが大学教授を招へいして授業の改善をしていくことだったと思いますが、それは特に中学校についてでしたか。

指導主事 中学校の授業を公開していただきましたので、大学の先生から授業評価のコメントをしていただきました。

教育委員 でも、その授業評価の会に授業をした先生と教務の先生しかいらっしゃらなくて、どうやって他の先生は評価の内容を知ったのかなと思って。そこが一番大事な部分じゃないですか。授業を見てどうだったのかということを中心に話し合う場面が大事なんじゃないですか。そこに中学校の先生が誰もいらっしゃらないのに「A」という評価になるのでしょうか。みんなが参加出来るというところになるんですかね。

指導主事 事務局として「A」としたのは、これまでの研究会として大学の先生をお呼びして夏休みに1回、講演会を開催していたものを、平成29年度は2回来ていただいて授業を見ていただき、講評・指導も実現できたというところでの「A」評価でありますから、ご指摘のとおり内容を検証して評価ランクの修正が必要ということであればそのようにしたいと思います。

教育委員 せっかく機会を設けてお金をかけて（大学教授に）来ていただくのであれば、会員の会費で成り立っている会だとしたら、みんなが得をする会じゃないといけないと思うんですよ。そこで中学校の先生方さえも参加されないようなスケジュールになっていてそれで良かったのか、どういう意味があったのか。私は（大学の）先生の評価とか講演を聞いて「なるほどな。」と思いましたが、でもそこに肝心の先生方がいらっしゃらないのは組み立て自体がどうだったのかな、問題があったのではなかったのかなと思ったんですけど。皆さんが参加出来るような日程調整とか。先ほど課長が中学校と言われましたが、中学校の先生はそこに居なかったわけで、授業がどうだったのか分からないじゃないですか。この会の目的をきちんとしないと、年2回実施したら良いんですか、向上したんですかということになってしまうので。じゃなくて目的が達成されたかどうか、ある程度の参加があったかどうかを見ないといけなかったんじゃないかと思うんですよ。開催したけど参加はほとんど無かったというんでは、やり方に問題があったわけで「A」評価をするべきなのか、年1回しかしていなかったのを2回呼んでやったから「A」なのか、それともたくさんの方が参加されて良かったということを確認できたから「A」なのかということだと思うんですよ。2回出来たらどういう形でも良いんですかということなんですよ。

事務局 先ほど、指導主事からもありましたが、事務局としては従来から少し前進したという意味で評価させていただきました。昨年度の取り組み状況については、まだまだ課題はあると思いますが、教育委員さんのご指摘にあった開催しただけの評価ですと「A」評価にならない部分もありますが、少しずつでも前進していくという意味では事務局としては「A」評価を（話の途中）

教育委員 大学の教授を年2回呼んだという意味では出来たのかもかもしれないけど、その

事務局
教育委員 上の連携は図れたんですか。
図れていません。

事務局 そうですね。だって中学校だけだったもん。参加の人が。会の目的については「A」評価なんですか。それとも年2回呼んだことに対してだけの「A」評価なんですか。

事務局 今までの取り組みから発展させたという点について「A」評価を付けていますが、今のお話を聞いて委員の皆さんの中での評価をしていただきたいと思えます。

教育委員 町教研（三朝町教育研究会）はこの研究会だけじゃないでしょう。専門部のことはここでは関係ないですか。

指導主事 就学前教育ですとか、それぞれの活動が行われております。この目標値にもありますように会員研修の充実というのは昨年度の大きな目標で、ここを中心に評価する組み立てで動いておりましたが、先ほどご意見をいただいたところですので、（三朝町教育）研究会の会長にお伝えして今年度は実施校の授業のスケジュール等の調整を図っていきたいと考えています。

教育委員 分かりました。それでは、案としてですよ、今、どこでも町教研にしても、中小研にしても参加人数が減っているの、ここはあえて（評価を）「B」にして、今後、考えながら実施して行って、それでも機能しないならやめてしまうのも手だと思いますしね。そのくらいのつもりで取り組まれたらいかがでしょうか。

事務局 今、教育委員からあえてという言葉もありましたが、「B」評価で次の改善にむけて取り組んでいくような意見もありましたが、他の委員さんはいかがでしょう。

各教育委員
教育長 それで良いと思えます。
一言良いでしょうか。研究会は中部でもありますし、三朝町にもあって、先生方はいっぱいあり過ぎて参加しにくいというのがあります。中部全体でスクラム教育をやっているわけですから、その中で淘汰されていくものかもしれないかもしれません。単独として幼・小・中の連携と言いましょか、部会だけ残すような格好にしていくのも手かもしれないと思っているところですけど、教育研究会については棚卸と言いますか見直しをかけないといけない時期に来ているのかなという気がします。

教育委員 ～⑧特別支援教育の充実～ 委員会評価：A
～⑨開かれた学校づくりと学校・家庭・地域の連携～ 委員会評価：A
支援委員会のメンバーというのは、どのくらいのスパンで変わられるんですか。

指導主事 ご説明します。基本的には1年間で、再任は妨げないというところで長年、支援委員として勤めていただいている方もいらっしゃいますし、PTA会長さんも多くはこの支援委員会のメンバーに入りますので、毎年度変わるPTA会長さんにつきましては、新たなPTA会長さんとなります。

教育委員 地域の方とかがバランス良く入っているのかなと思ったもので。（地域）協議会の方とか地域住民の方とかね。

指導主事 各小学校区の地域協議会の会長さんは入っておられます。また、地域代表ということで数にバラツキはありますが、2名～3名程度入っていただいています。中学校につきましては、地域協議会の会長さんだけで5～6名になりますので、比較的、学校に近い賀茂地域協議会の会長さんであるとか、そういう方に地域代表として学校支援委員さんをお願いしているような経緯もあります。いずれにしても学校の方で選出していただいて、教育委員会の方で委嘱するというような流れとしています。

教育委員 支援をしていただける方が限定になりがちなんだろうと思うんですけど、

やっぱりいろんな方に見ていただくことが大事で、ある程度のスパンで人が変わっていくということが必要なんじゃないかなと思うんですけど。それは地域を活かすじゃないけれども、地域の教育論でもないけれども、同じ人がずっと評価するよりは違う目を見ていただくということが大事だと思うので、ある程度の期間で変わっていくことも必要だと思います。

事務局
指導主事

この委員さんは学校側で決めるのですか。

学校長から推薦があって決定します。

過去の名簿がありますので、どのような方々がどのくらいの任期でされているのかという概要を調べまして、固定化しているような部分があれば、先ほど芦田委員さんがおっしゃったように、メンバーの交代も考えていきたいと思えます。いずれにしても調べさせていただきたいと思えます。

教育委員
教育委員

すいません。よろしくお願いします。

学校側からすれば、応援団的な存在が良いです。ですので、「何点ですか。」「3点です。」という人よりも「今は3点だけど4点目指すために、ここを地域も頑張るから、学校も頑張ってください。」という人が一番欲しいんです。だから、学校側が人選するのが良いと思えます。それともう1つは、新しい校長は地域の良い人材に気付かないことがあるので、その時に教えてあげられるような、例えば指導主事みたいな人が、良い人材を紹介出来るような窓口になってくれれば良いと思えます。私も他町で、応援団になろうと一生懸命やっていますし。時々、勘違いして「3点です。」って威張って上から言われる人がありますが、それは違うでしょと思えますけどね。そういう人材は学校は必要としない思えますね。

～⑩社会に適応する能力の育成～ 委員会評価：A

～⑪豊かな人間性、社会性を育む教育の推進～ 委員会評価：B

教育委員

私が書いたのは、去年の評価委員の方が支援員の研修だけでなく、学校全体として研修を深めていく必要があると指摘されたんですけど、それについての取り組みはされたのかなということを書かせていただいたんですけど。

事務局
教育委員

全体としての。

支援員だけが知識を増やすんじゃなくて学校全体としてサポート出来るような研修があったのかどうかということだと思うんですよ。

指導主事

三朝町教育委員会の主催として全体の研修は行っておりません。それぞれ県教委の方が担当ごとの研修だとか、(中部教育)局の指導主事と呼んで、例えば三朝中でも行ってありますが、ハイパーQUの分析等の取り組みも行っており、町以外の研修に変わってきている現状もありますので、町全体としての研修も必要ということになれば考えていきたいと思えます。

教育長

現実としてですよ、研修のための予算を確保しないと出来ないという問題があります。拘束している時間は業務のための時間しか確保していませんから、研修の時間は確保出来ていません。賃金が研修のための組み方はされていません。そこは一考して補正予算で対応するなり、企画が出来た段階で補正するのか。長期休業中に実施することを想定に。テーマ等が定まるかというところもあります。

教育委員

学校としては学校全体の研修というよりは情報は共有しているんですかね。支援が必要な子どもについて職員会等で話が出ているんでしょうか。研修も勿論、必要だと思うんですけど、学校全体が共通理解していることが大事なんじゃないかなと思えます。例えば不登校の子がいたら、その子の状態をみんながだいたい共通理解しているということです。担当の人だけが知っているんじゃないでなくて。学校のどの先生に聞いても共通理解がされているかどうかということです。

指導主事

小学校もそうですが、中学校は特に生徒指導推進委員会という教育相談担当

や生徒指導担当が集まる会を月に1回設けております。そういったところで、全体の状況や不登校の子どもの現状について情報共有を図っています。それを各学年に下ろす、または職員会の中で共通理解する場を学校の方でも持つようにしております。教職員ですので事務担当の方にも電話だとか、玄関等での不登校の子どもの対応は、ある意味、事務の方も知っておく必要がありますので、事務担当も含めて情報共有の場を持つようにしております。ただ、その濃度というか濃さというか課題に上がるのかもしれませんが。今、この不登校対策の支援員は1人いらっしゃるのですか。中学校は。はい。1人配置しています。

教育委員
事務局
教育委員
事務局

不登校の子どもにあたっているという形ですかね。
現在の方は不登校気味の子どもの住居まで1日に2度訪問することもありますし、常に生徒との関わりを持つように様子を見に行っているような状況です。

教育委員

今朝も登校しぶりで車から降りてこなくて担任の先生がずっと話をされていたのでね。最初は学年主任の先生だったんですけど、今度は担任の先生が来て話をされていたので、この時は支援員の方がいらっしゃらなかったのかなと思って。担任の先生もたまたま授業が空いていたから良かったんですけど授業のときなんかはどうされるのかなと心配になって。すいません。

教育長
教育委員
教育長

断片的ですけど、今の支援員の方は自宅へ良く迎えに行かれています。大変そうだなと思って。担任の先生もたまたま1時限目が空いていたから。不登校は行きしぶりを出来るだけ和らげる、相談できる相手となっていたただく活動をしていただいています。根本的な解決にはならないですよ。今朝の校長会でも少し話をしたのですが、民生委員さんと情報交換が出来るような（主任）民生児童委員の皆さんがその家庭を見守っていただくような活動まで出来れば、対策というか支援も出来るのではないかという話をしたのですが、そこが1つ壁があるんですよ。区域外とか守秘義務とか緩やかな時代ですと緩やかに情報交換出来ましたが、今はそれが出来ませんから制度的に調整する必要があるという話なんです。この不登校対策支援員の場合は学校を行きしぶりしている子を何とか繋ぎ留めるという役割で活動いただいているところです。

教育委員

大変だなと思って。今日も。出てくるのかなと少し見てみましたけど、やっぱり出てこれないから。

教育長

心の教室相談員は教室に入れない子への対応を本務にいただいていますし。

事務局

今後も配置だけではなく何が出来るのかという部分がなかなか家庭毎に状況が違ったり、生徒1人1人で対応が違いますので、これに対しての解決策というものはなかなか見つからないんですが、まだまだすべきことはあるということで評価をいただきたいと思います。

～⑫小学校統合の推進～ 委員会評価：D
～⑬学校での安全対策と保護者負担軽減～ 委員会評価：A
～⑭健やかな心と体づくりの推進～ 委員会評価：A
～⑮生涯スポーツの推進～ 委員会評価：A
～⑯生涯学習の環境整備と活動支援～ 委員会評価：A
～⑰人権学習の充実～ 委員会評価：C
～⑱文化、芸術活動の振興～ 委員会評価：A
～⑲郷土芸能の伝承保存～ 委員会評価：A
～⑳文化財の保護・活用～ 委員会評価：B

事務局

続いて図書館関係ですが、こちらについては、平成29年度はこの形で出させていただいて、来年度の事業計画ではもう少し目標等を検討していきたい

と考えています。

～図書館奉仕～ 委員会評価：A

～資料整備～ 委員会評価B

教育委員 蔵書の整備について、やはり事務局評価を辿るしかないと思います。良く分らないというのが正直なところです。

教育委員 事務局評価を「A」ではなく「B」にしたのは、課題にある「更新が不十分である。」ということですか。

事務局 刷新率で実用書の内容が25年経過したものが、まだかなりありますので、遅れていると感じています。

事務局 ～活動内容～ 委員会評価A
続いて文化ホールの関係です。

教育委員 ～文化ホール自主企画事業～ 委員会評価：B
宝くじ文化公演は「A」だと思います。これだけであれば。ですが、事業はこれだけではなくて他のものもあるでしょ。トータル的に評価しましたが。

教育委員 自主企画事業が他にもあるということですか。

教育委員 いわゆるホールとして活用されているかっていう。

教育委員 私は事務局評価としましたけど。

教育長 自主企画ですから、文化ホールが企画・運営して講演会や上映会を行うものですが、去年はこれしかなかったということですよ。無い年もあります。費用が発生するので予算が付かないとか、宝くじの講演が無い限りは自前で実施できていないというところはあります。開館当初は幾らか予算が付いていて自主事業が実施出来ていましたが、入場券を販売して運営費を賄えればいいんですが、そこまで出来ていませんから。

教育委員 でもそういった努力は欲しいですね。ホールとしてあるならば。

事務局 ～施設管理～ 委員会評価：B
～地域づくり促進～ 委員会評価：B
最後に調理センターの施設管理について評価をいただきたいと思います。

事務局 ～施設管理～ 委員会評価：A
以上で教育委員会評価を終わらせていただきます。なお、先回の委員会で教育委員会の活動状況を掲載するというので、それぞれ拾い上げました。このような表現でよろしいでしょうか。各委員会での協議の内容でありますとか、学校等訪問の日時、場所、その他の委員さんの活動としてあげさせていただきました。特にご意見が無ければ最後のページに委員会の活動状況ということで出させていただきますと思います。

各教育委員 はい。

事務局 ありがとうございます。

教育長 全体として何かございますか。よろしいでしょうか。

各教育委員 はい。

教育長 中部地区教科用図書採択協議会委員の選出について
事務局より説明願います。
(資料により説明)

事務局 慣例として、各教育委員会の教育長が任にあたるということ、また本協議会が推薦する者ということで9名で構成される協議会でございます。このため、三朝町としましても西田教育長を選出させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

各教育委員 はい。

教育長 それでは私の方が出させていただきます。

事務局 特色ある三朝町教育について
前回の委員会において特色ある三朝町教育について教育委員の皆さんで考

教育委員
教育委員
事務局

えを持ち寄って議論をしようという話があったかと思います。お送りいただいた資料はコピーしておりませんが、教育委員さんが作成された（話の途中）また考えて修正してきました。

送っていませんでしたか。

皆さんからはいただいていたので、次第には表題だけは挙げさせていただいたのですが、お持ちいただいているようですのでコピーをさせていただきます。

教育長

それでは5分間休憩します。

～休憩～

教育委員

協議の途中ですが1つよろしいでしょうか。以前も教育委員会の決定事項として決定報告書を作成した経緯があります。前回の教育委員会で決定した西小と南小の2校を先行して統合することを早く公表する必要があります。

教育委員

三朝町小学校の今後のあり方について、議事として提出したいのですがよろしいでしょうか。

教育長

三朝町小学校の今後のあり方について、動議が提出されました。議案第23号としてよろしいでしょうか。

各教育委員

はい。

教育委員

教育委員会4人の決定事項は、平成31年4月に2校を統合することなんです。早く公表しないと南の保護者は本来に来年統合するのか不安で一杯なんですよ。いつまでズルズルといくつもりですか。統合発表をする時期をいつにするんですか。

教育委員

それがあなたの役目じゃないですか。違いますか。教育委員会を代表するのは教育長あなたですよ。そのあなたが私たち4人が決定したことを違うことを言われたら何を信頼してこの場にいたら良いんですか。誰と協力して統合を進めていったら良いんですか。お互いに信頼出来ないとなんか出来ないじゃないですか。事務局の方もそうですよ。みんなが同じ方向を向いてやっています。そこに嘘はないはずですよ。私たちが嘘つきになるじゃないですか。（2校先行統合が）委員会決定しているのにそれを伸ばすなんて。何よりも先にここじゃないですか。表明すること、公開すること、そこから入らないと次の一步は進まないと言っているじゃないですか。だからこそ4月の委員会で急いで決めたんじゃないですか。だからこそ総合教育会議も早く開かないといけないということになって土曜日に開いていただいたじゃないですか。なんでそういうことをしたかっていったら早く表明しないといけないからでしょ。分かりますか。この思い届きますか。この統合を潰したくないです。この統合を最高のものにしたいですよ。大人の都合じゃないですかそんなこと。そこに子どもはいますか、保護者はいますか。そんなことで良いんですか。何がこんな豊かな心だとか、生き抜く力とか地域と共にとかキレイごとじゃないですか。そんなものは。ほんとに（統合）しないと。私たち教育委員会が教育語れませんよ。そんなことじゃ。決まったことはどんどん発表していくってあなた言われたよね教育長。それをなんでこういう事情があるからって出来ないんですか。私たちが決めたって言えば良いことじゃない。あなたは責任問われないですよ。それが一番子どものことを考えることだと思いますよ。地域が揺れて、保護者が揺れたら子どもも揺れますよ。どんなに不安になっていると思うんですか。そのみんなの気持ちに寄り添おうとしないんですか。何のために統合するのか。そんな大人の都合で6月まで待つんですか。議会に言えないって言うなら説明に行きますよ。どんどん。何も怖いことないですよ。望まれるなら説明に行きますよ。教育長が最大限

の努力をしていただいたけどダメだったって。やっぱりこの方法しかありませんって。議会にそう説明しますよ。決断しないとダメですって。(統合まで) 1年切って6月とか9月とかそんなないですよ。他のところは2年、3年かけているところですよ。なんで三朝町はそんなことも出来ないんですか。統合を発表することさえ出来ないんですか。教育委員会決定という正当な理由があるのに、公表できない町なんですか。そんな町ですか、三朝町って。大人の都合で。全部大人の都合じゃないですか。教育委員会は子どもの教育の大元を作るところでしょう。だから政治的中立じゃないですか。だから新教育委員会制度として残ったんじゃないですか。教育には政治はいらないですよ。だから三朝町にも残っているんじゃないですか。それだったら教育委員会はこう考えるんだって堂々と発表したら何が悪いんですか。前みたいに堂々と発表せずにもうこのこうのとやってたから、ダメになったんですよ。なぜ前と同じようなことをしようとするのか意味が分かりません。前も結局そうなったですよ。また同じことが起ころうとしています。出さないと(表明しないと)いけないです。決定は決定ですよ。

教育委員 教育委員会の中で、教育委員が決定したことはオプションではないです。選択肢ではないです。それで行こうと決定したものじゃないですか。ダメだった場合の選択肢として私たちは決定したわけではないですよ。これで2校で行く(統合する)ということ、前面に出して決定したわけですよ。違いますか。そこにどんな理屈があろうと。

教育委員 4人が合意して決めたんですよ。教育委員会は合議制ですから。その教育委員会決定が通らずに違うことを言うのはやっぱりおかしいですよ。三朝町。そんなことするなんて。

教育長 お気持ちは良く分かりました。考えとしてはこれで良いんですが、平成32年度以降というのは絶対に入れないといけないでしょうか。ここは任せていただけませんか。

教育委員 それはたたき台なのでそこは良いです。それは(教育委員の)みんなで作れば良いので。

教育長 数字がきちりと書いてあるので(話の途中)

教育委員 そこは私がたたき台として考えたので、今日ここで皆さんで考えようと思って持ってきたんです。

教育長 他の委員さんのご意見はどうでしょうか。

教育委員 そこは平成32年度以降と書いてあるので、どうにでも取れると言えそうですが、そこはお任せします。その部分は変えていただいても構いません。でも真意として言いたいことはこういうことです。

教育長 私としては現実的な方法としてありうる話だと思っています。

教育委員 ありうるじゃない。あるです。

教育長 新小学校を設置するというのが私の中では大きくて、それを固めたいというのがずっと話してきた思いです。その新小学校に3校が入っていくという筋道だけは決めたかったということです。他の委員さんはどうでしょうか。

教育委員 この前の時に東小を今回の統合から外す理由を考える必要があるという話がありましたよね。その理由付けを間違えると、後から東小が入ってくるときに書きようによっては、それなら統合せんでも良いがなということになってもいけないと。そこら辺のこともしっかり考えてせんといけんということで、案を送りましたが、平成32年度以降という言葉は引っかかりますが、これはこれだと思っています。

教育長 他の教育委員さんもこのとおりのことですよ。

教育委員 この部分に関しては以降が付いているのでね、はっきり平成32年と言い切っているわけではないので、事務局の方で判断していただけたらと思いま

す。

教育委員 早い遅いかということはあっても、平成 31 年じゃなくて以降ということだと、もしかしたら、東小が入るきっかけづくりがいつになるのか分からない中で平成 32 年度以降としたんですよ。

教育委員 そうですね。

教育長 平成 31 年には 2 つ（西・南）が一緒になるけど、今は情勢が許さないから平成 32 年度以降になるかもしれないという言い方ですね。

教育委員 新校舎が出来た時という保護者の気持ちを考えたら、そうなのかなという感じもしますが（話の途中）

教育委員 （理由付けの）文書を出されたんですか。

教育委員 事務局に送りました。

事務局 教育長には見てもらっていますが、お持ちしましょうか。

教育委員 はい。お願いします。

教育委員 だから新校舎が出来る可能性もあるわけですからね。

教育委員 ですが校舎はすごい先になると思います。そこまでに動きたい人もあるのではないのでしょうか。

教育委員 それだと、「いつでも良いですよ。」ということにならないのではと思って、そういう思いを込めて（話の途中）

教育委員 難しいところですね。

教育委員 こう書いた方が、もしかしたら 3 校で新しい小学校を設置する形にするんだと、東小も参加しやすいんじゃないかなという保護者の気持ちとして（話の途中）

教育長 これにもう一文ですね、例えば 3 小学校を統合することは（教育委員会の）決定事項なんですよ。それがいつになるか、同時にならないかもしれないということは何となく今の情勢で私も理解しているんですけど。

教育委員 決定事項の最初にね、平成 31 年 4 月に新小学校を立ち上げると。だけでもその時に統合は 3 校だけど最初に西小と南小が入ると。西小はそこにいるんだけど、新しい小学校に入るとい（話の途中）

教育委員 それだとこのままじゃないですか。

教育長 私は一番最初に、3 小学校が新しい小学校として統合するというのがあると。それが決定事項だということです。その手順として平成 31 年 4 月に新しい小学校を立ち上げて西小と南小が入ります。その後、東小学校も入りますというイメージということですか。

教育委員 そうい決定だとグジャグジャになるので、こういうストレートの方が良いと思いますよ。だって新小学校は「設置」するんですから。設置するということは将来的には次の文章の方が何たらかたら書くとグジャグジャになります。スッキリした方が良いですよ、いつもスッキリしてますから。問題なのは平成 32 年度以降がどう書くかということだと思いますよ。だって設置するんだからそれで良いんじゃないですか。書かない方が良いですよ。感情を荒立てるだけです。ほんとに。

教育委員 やっぱ東小が校舎が出来てからとするとすごい後になりますよね。

教育委員 そこはあるけど（話の途中）

教育委員 書かない方が良いということもあるかなと思って。私も教育環境がどうのとか書きましたが、全部は出来なくとも良いじゃないかという結論に達してもいけないので、必要なことだけを分かりやすく決まったことだけを書くのが良いなと思ったんです。

教育委員 だから下のは結論に至った根拠のような形で。

教育委員 ですが、この文面だと東小は新しい校舎が建たないと入らないという感じに取られるのではないですか。

教育委員　　そこが悩んだところなんですけど。
教育委員　　でも気持ちは分かりますけどね。
教育長　　要はこの決定に説明が少し必要という意味合いでして。このような説明がいるんだと思います。結論としては多少のことはあるんでしょうけど。

教育委員　　でもこういうふうには書くには説明がどうかと思ったけど、突かれるようなことは書かない方が良くないかなと思います。

教育長　　先ほど、言われましたが、書けば書くほど上げ足を取られるんですよ。これは。

各教育委員　　そうそう。
教育委員　　だから私も何回も考えて一番シンプルな形にしたんですよ。突かれにくいですもん。

教育長　　どうとでも取れますからね。
教育委員　　でしょ。これだと。設置するんですから。東小学校は平成 31 年には入らないけど平成 32 年度以降に入ることになるんだからそのままじゃないですか。一番シンプルで分かりやすい。入らないとは言っていない、入ることとするんだから。と思ったんですけど。余分なことを書いたら突かれるんです。

教育委員　　私が書いたのは文章でどうのこうのではなくって対外的に説明するときの話なので（話の途中）

教育委員　　勿論、勿論（話の途中）
教育長　　話の骨子としてはこういうことで説明しようということですよ。
教育委員　　提出文書とか公文書にする場合は何もない方が今回は良いのかなと思って。
教育長　　表現方法についてももう少し考えさせていただいて、修正させていただいたものを各教育委員に確認させていただくことでよろしいでしょうか。

各教育委員　　はい
教育長　　確認していただいた文面で発表することにしましょうか。
教育委員　　どういう形でですか。
教育長　　町長にお渡ししないといけませんし（話の途中）
教育委員　　町長へお渡しするときに総合教育会議は開かないで良いですか。前、お渡しするときに私たちも一緒に行ったので。

教育委員　　だから事務局で考えて修正したものをこちらに返してくれるんですよ。
教育委員　　でもその場面でどういうふうにするかということが大事だと思うんですよ。次のステップが。

教育委員　　だからダメだったらNOで返せば良いじゃないですか。
教育委員　　そうではなくて、町長にどういう形を取って渡す、議会にもどういう形で渡すまで決めとかなないと。前は私たちがみんなで行ったじゃないですか。

教育委員　　総合教育会議が無い時に。
教育委員　　そう。別に総合教育会議を開かないで渡すだけならそれで良いし。そこまで考えとかなないと、進まんです後のことが。

教育長　　町長に渡し、議長に渡すということですね。
教育委員　　ということです。
教育長　　同じ日に渡した方が良いですからね。
教育委員　　前は9時かそのくらいに集まりましたよね、町長室に。
教育長　　その話も、この文書をお返してから行いますか。候補の日程を挙げて。
教育委員　　渡すだけでも良いんじゃないですか。
教育長　　意見交換はしないといけませんでしょう。こういう思いですからよろしくという話になるわけですけど。

教育委員　　じゃあ調整をしていただいて（話の途中）
教育長　　町長は今月上京されますから、その合間を縫ってということになります。
町長と議長の日程調整結果を、今週中に回答させていただきますので、教育

委員のみなさんと渡すことでよろしいでしょうか。
各教育委員 はい。
教育長 時間が来てしまいましたので、通学方法のアンケートと校名の決定方法については一旦、見ていただいて（話の途中）
教育委員 それも意見交換がしたくて。そのままどうこうではなくって。いろいろ言いたいことがあるのでごめんなさい。後日にしていただけますか。
教育長 では次回の定例会にしましょうか。
教育委員 ええ。それはもうストップしてください。
教育長 ということで特色ある三朝町の教育と、統合後の通学方法と校名の決定方法については次回に持ち越すということでよろしいでしょうか。
各教育委員 はい。
教育長 それでは次回の定例会の日程は5/28(月)午後1時30分を予定していますのでよろしくをお願いします。

7 その他

教育長 その他、何かありますでしょうか。
事務局 特にありません。
各教育委員 特にありません。

8 閉会

教育長 本日は、以上をもちまして第5回三朝町教育委員会臨時会を閉会いたします。
午後3時20分